

呼吸器内科

1) 研修スケジュール

月		16：30～17：30 入院患者検討会	
火	13：30～ 気管支鏡検査	16：30～17：30 入院患者検討会	
水	9：00～11：00 回診前カンファレンス	16：30～17：00 入院患者検討会	17：00～17：30 呼吸器内科、外科合同カンファレンス
木	13：30～ 気管支鏡検査	16：30～17：30 入院患者検討会	
金		16：30～17：30 入院患者検討会	

2) 呼吸器内科における形成的評価のための項目

形成的評価のための項目		研修前	研修 終了時	指導医 記入欄
1.	画像の異常所見を指摘・説明でき、正しい診断ができる。			
2.	呼吸機能検査の異常所見とその適応がわかる。			
3.	酸素療法の種類と適応、人工呼吸管理の適応を理解する。			
4.	抗菌薬、抗腫瘍薬の種類と適切な選択・処方ができる。			
5.	胸腔穿刺、ドレナージができるようになる。			
6.	気管支鏡検査の介助ができるようになる。			

a=十分できる b=できる c=要努力 (3段階評価) / ?=評価不能

3) 経験できる疾患や手技

経験できる疾患 ・腫瘍性疾患 非小細胞肺癌、小細胞肺癌、縦隔腫瘍、 胸膜・胸壁疾患 (中皮腫を含む) ・感染症 市中肺炎、院内肺炎、医療介護関連肺炎、 誤嚥性肺炎、結核・非結核性抗酸菌症、 深在性真菌症、肺化膿症、びまん性汎細気管支炎、 副鼻腔気管支症候群 ・アレルギー性疾患、COPD 気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患、薬剤性肺炎、 好酸球性肺炎 ・間質性肺炎・肉芽腫性肺疾患 特発性間質性肺炎、膠原病関連肺疾患、 サルコイドーシス、放射線肺臓炎、塵肺、 特発性器質化肺炎 ・その他の疾患 胸膜炎、睡眠時無呼吸症候群	経験できる手技 ・動脈血液ガス分析 ・胸腔穿刺 ・胸腔ドレナージ挿入 (介助) ・気管支鏡検査 (介助) ・胸腔鏡検査 (介助) ・気管内挿管 (介助) ・非侵襲的陽圧換気 (介助) ・nasal high flow (介助)
--	--

呼吸器内科

4) 推薦書籍 ★読む肺音、見る肺音 病態がわかる肺聴診学 (岡 三喜男)



難易度★★
コメント
研修医の先生のためのマニュアル本。



難易度★★
コメント
気管支鏡検査を初めて行うときに役立つ本。



難易度★★
コメント
肺癌について勉強をしたい人にお勧め。



難易度★★
コメント
喘息について勉強したい人にお勧め。

5) 事前アンケート

1. 内科系 (総合診療を含む) に進む可能性はありますか? (Yes No)
2. 以下のものから特に興味のあるものを選んでください (複数選択可)。
a. 胸部画像診断 b. 腫瘍学 c. 感染症学 d. アレルギー・免疫学
e. 呼吸機能検査 f. 気管支鏡検査/胸腔鏡検査 g. 呼吸管理 h. 身体診察
3. 当科が関連した学会で発表してみたいですか? (Yes No)
4. 他科学会参加・発表や当直予定、特別休暇 (夏休みを含む) など事前にわかっている予定があれば、教えてください。

6) 自由記載欄 (研修について要望などがあれば記載してください。)

--

7) 研修終了時、指導医との振り返り (必ず記載し指導医がセンターに提出)

できるようになったと思うこと (研修医記載)	不十分だったと思うこと (研修医記載)
できていると思うこと (指導医記載)	今後頑張ってほしいこと (指導医記載)
	指導医氏名 (押印可) _____
今後具体的にどんなことに注意して研修をしたいか ~次へのアクションプラン (研修医記載)	

研修医氏名 _____